

1. 平成26年度に開催した主な会議・会合

(1) 第94回定時社員総会

平成26年6月6日 1600～1720 海事センタービル8階会議室

出席者 社員79名（出席31名、委任状48名）

次の議案を議決した。

- ① 平成25年度事業報告並びに決算報告及び財産目録等について
- ② 平成26年度事業報告(案)並びに収支予算(案)について

報告事項

- ・特別会員の推薦について

(2) 理事会

(第1回)

平成26年5月16日 1400～1530 海事センタービル7階会議室

出席者 理事総数20名中 15名出席 監事2名

次の議案を議決した。

- ① 平成25年度事業報告並びに決算報告及び財産目録等の承認について
- ② 特別会員の推薦について
- ③ 資産運用計画について

(第2回)

平成26年11月14日 1400～1545 海事センタービル8階会議室

出席者 理事総数20名中 17名出席 監事2名

次の議案を議決した。

- ① 平成26年度予算修正(案)
- ② 平成26年度社員並びに役員推薦委員会委員について
- ③ 平成26年度社員選挙の定員数について

報告事項

- 1) 平成26年度上期決算報告
- 2) 平成26年度上期の会長及び専務理事の職務執行報告

(第3回)

平成27年3月14日 1400～1600 海事センタービル7階会議室

出席者 理事総数20名中 16名出席 監事2名

次の議案を議決した。

- ① 平成27年度定時総会開催日程について
- ② 平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
- ③ 社員選挙結果について

引き続き、事務局より以下の報告事項があった。

- ① 社員と社員推薦委員の関係について
前回理事会で「社員と推薦委員が重複することに疑義」の意見があったが、事務局検討の結果、定款には重複を排除する条項はなく、排除された会員の権利を損なうことから「社員と推薦人の重複は問題ない」。また理事と推薦委員が重複する場合であっても同様であると報告された。
- ② 豊田会長より「NPO日本海洋塾」は特定非営利活動法人として活動を開始したことを報告した。

(3) 監事監査

平成26年5月12日 1100～1200 本部会議室

監事2名による平成25年度監査を実施した。

(4) 常設委員会（主たる審議、調査並びに意見交換事項）

- ① 会務委員会（赤峯委員長、委員 10 名、特別委員 1 名、委員会 3 回開催）
 - ・ 定時総会、理事会等の開催計画、議案等の説明
 - ・ 平成 26 年度事業報告案及び平成 27 年度事業計画案の審議
 - ・ ボランティアクラブの活動状況報告
- ② 海事問題調査委員会（佐々木委員長、門野委員長、委員 8 名、委員会 3 回開催）
 - ・ 今年度も海事関連社会の健全な発展に寄与し、かつ海事社会におけるホットな重要テーマについて意見交換。
 - ・ 会誌「海洋」3月号で「災害時医療支援船構想」を掲載した
 - ・ 「真の海事立国に向けて」では、1月号で有識者 5 名による座談会「商船系学生の将来を展望する」－若者よ世界の海へ飛び出そう－を発表
- ③ 編集委員会（保坂委員長、委員 10 名、委員会 5 回開催）
 - ・ 会誌「海洋」発行の企画、編集（年 5 回発行）
 - ・ 新シリーズとして「世界でがんばる海洋会員」を開始した。8月号で「海王丸の高所作業帽を身に着けて地球をゆっくり西回り」10月号で「インドで医療材料の標準化に取り組む」を掲載した。更に3月号から「私の Log Book」連載を開始し、何れも好評を博している。2つの連載記事は交互に掲載する予定にしている。
- ④ 企画委員会（根本委員長、委員 6 名、委員会 1 回開催）
 - ・ 長期的に海洋会に内在する諸問題をピックアップし、その解決策を議論した。

(5) 支部長連絡会議

平成 26 年 5 月 16 日 1600～1730 海事センタービル 7 階会議室

出席者 (支部長) 12 名 (本部) 3 名

- ① 「Web 版会員名簿」の公開について
- ② 本部会議室貸出し決定について
- ③ 平成 25 年度決算の概要説明
- ④ 社員選挙に関するお願いについて
- ⑤ 各支部の現状並びに主要な活動報告
- ⑥ その他

(6) 主な会合

- ① 会員懇親会（第 94 回 定時社員総会終了後）

平成 26 年 6 月 6 日 1600～1800 海事センタービル 2 階
出席者 63 名（来賓 0 名、会員 56 名、学生 7 名）
今回から来賓のご招待は、役員改選時のみとした。
- ② 新年賀詞交歓会
平成 27 年 1 月 9 日 1200～1345 海事センタービル 2 階
出席者 105 名（来賓 49 名、会員 55 名）

2. 事業関係

(1) 船員・海事に関する調査研究

- ① 海事社会における重要なテーマについて取り上げ、委員間で勉強会並びに最新情報を取り寄せて発表を行った。
- ② 上記で議論した内容を会員への情宣の一環として、易しい解説記事に纏め上げて会誌「海洋」並びにHPにも掲載した。

(2) 海事思想の普及

- ① 祝日「海の日」を主とする関係諸行事への参加、広報活動への協力
- ② 平成 26 年度は明治丸修復工事のため、明治丸の船上での一般公開は停止され「百周年記念資料館」の展望台からの見学と文献資料による説明に限られた。このような状況下、明治丸担当のグループの海事思想普及活動は、主として「百周

年記念資料館」の常設および企画展示（7月1～31日間の計22日、テーマは“商船学校を周る街々”）のガイド活動を通じて行なわれた。年間の開館日数は合計111日、見学者数約3,200名、ボランティアの動員数は延べ約280名であった。

なお、明治丸の修復工事については、平成27年3月31日に外装工事が完了、その後、引き続き同年5月末まで内装工事が行なわれる予定である。

明治丸担当のグループ会員数(平成27年3月31日現在)49名(前年比2名増)。

- ③ 神戸大学海事科学部附属海事博物館一般公開に関しては、月、水、金曜日の午後通年公開している。参加者はボランティアクラブ「カモメ会」を中心にして2名／公開日で、来館者は延べ約2,350名に達した。
- ④ 東京海洋大学の重要文化財「明治丸」及び関連施設の維持整備、管理等に関する事業並びに神戸大学の「海事博物館」への支援金として総額1.6億円を5年間に分割してそれぞれに寄付することになっているが、26年度分として総額3,200万円を寄付した。
- ⑤ 「明治丸」の日常保守・維持・管理・活用等を支援するために立ち上げたNPO「日本海洋塾」に対して初期費用及び初年度活動費として合計100万円を支援した。

(3) 会誌等の発行

会誌「海洋」(No.887～No.891 年5回発行)

「海洋」は毎回約5,300部印刷。送付先内訳は、会員向け約4,400部、准員約390部、東京・神戸・海技大学の学生向け贈呈約170部、新入会員獲得用約200部、未納会員用に70部、一般購読者贈呈用約70部となっている。

(4) 講演会等の開催

- ① 横浜支部 横浜海洋会館会議室
 - 26.10.14 「化学産業の変革に対応する化学物流」
講師：小澤 大策氏 (TE-15) (30名)
 - 27.3.10 「荒天中の安全運航の為に新技術提案-スタビライザーと波浪レーダー」
講師：平山 次晴氏 (工学博士) (26名)
- ② 神戸支部
 - 27.2.20 練習船青雲丸船上に於いて講演会
演題「2サイクルエンジンの現状と動向について」
川崎重工 機械ビジネスセンター ティーゼン部 見積・計画課課長 平方 靖氏
受講生に海洋会パンフ配布、入会勧誘
 - 27.3.2 練習船海王丸船上に於いて講演会
「外航海運における海技者のキャリアパスについて」
日本郵船関西支店長代理 堤 義晴氏
「練習船実習の意義と練習船において身に付けて欲しいこと」
商船三井 海上安全部 部長代理 国友 雄二氏
受講生に海洋会パンフ配布、入会勧誘
- ③ 名古屋支部
 - 26.11.21 懇話会 講師：オンダ国際特許事務所 会長 恩田 博宣氏 (TE-9)
参加者 22名
- ④ 中国支部
 - 25.7.13 第3回海事講演会 日本船長協会とタイアップして行う海事啓蒙活動であり海洋会の定款目的に沿うものである。幸い、広島市教育委員会、ポートパーク広島、大河フィッシング、西川ゴム工業、地元有力県会議員など関与先の諸団体が協力的であった。
案内チラシ10000枚を印刷し、広島市内の35の小学校4年生から6年生に教育委員会を通して配布した。結果は、チラシのヒット率0.5%で48名の応募があった。詳細は「海洋」10月号で報告している。

⑤ 関門支部

26.10.9 講演会

「船長の職務と権限」

元西部海難防止協会会長 濱嶋 吉治氏(清 N-1) 参加者 5名

(5) 会館の運営

- ① 本部事務所 賃貸中の本部旧会議室の空調が、建物設備の構造上の不具合から冷暖房効果不良とのクレーム対応として、2台空調機を増設した。
- ② 横浜会館 会館内の空調機が相当古くなって来て、冷えが悪いとの苦情多くなってきているため、当年度は2階以上の空調機を新替えた。
消防法の改正に伴い横浜海洋会館の防火・防犯・設備に遠隔監視システムを導入し、セキュリティが強化された。
- ③ 神戸会館 会館の有効活用模索中

(6) 会員の福利厚生

- ・会員からの就職、転職等の各種相談を受け付け、必要な情報提供を行った。

(7) 両大学及び学生との交流等

- ① 東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部
 - 卒業時の海洋会賞贈呈
 - ・ 東京海洋大学海洋工学部
 - 海事システム工学科 航海システムコース 榊原 愛
 - 同 情報システムコース 佐野 なぎさ
 - 海洋電子機械工学科 機関システム工学コース 佐藤 平
 - 同 機関システム工学コース 田中 千加夫
 - 流通情報工学科 曾我 真介
 - ・ 神戸大学海事科学部
 - 海事技術マネジメント学科 (航海分野) 高田 大生
 - 同 (機関分野) 佐藤 江莉佳
 - 海事ロジスティクス科学科 小川 凌
 - マリンエンジニアリング学科 濱本 直也
 - 海洋工学部、海事科学部支援のための寄付
 - 学生祭等の支援 (海王祭、深江祭等)
 - 会誌の贈呈
 - 東京海洋大学海洋工学部の学生に対して寮歌指導、海王祭で成果を発表
- ② 航海訓練所
 - 図書の寄贈
 - 遠洋航海出航時の見送り

(8) 支部活動の支援

- ① 支部長連絡会の支援 (平成 26 年 5 月 16 日)
- ② 支部補給金の配布
- ③ 海外海洋会の通信費等の支援

(9) ボランティアクラブ活動

- 東京海洋大学「百周年記念資料館」の一般公開、神戸大学海事科学部附属海事博物館一般公開、ビーチクリーンアップ、海事思想普及活動、その他について各部会別実施
- 会誌「海洋」発送業務の支援
- 神戸大学「キャンパスを美しくする会」では、卒業生とその家族6名、元職員3名の9名が寒冷期を除く3月～12月までの8ヵ月間、原則として月2回の日曜日に生垣剪定、植木の施肥、剪定および校内の空き缶、ペットボトルなどのごみ収集を実施している。また、昨年度秋には、現役、運動部学生

50名と共同清掃を実施し、先輩・後輩の交流会などを実施した。

3. 会務関係

(1) 公益目的支出計画実施報告書提出

平成26年6月11日に同上報告書提出完了

(2) 特別会員の推薦

(東京海洋大学) 今野 均 生天目 知美 内田 洋子 増田 光弘

(神戸大学) 沖本 天太 高坂 良史 酒井 裕規 山地 一代

橋本 博公 藤川 なつこ 和田 健志

(海技大学校) 仲野 英次 砂子 孝雄 中谷 充宏

(3) 新会員および准員の加入状況

平成26年度は、会員の紹介で既卒者入会が6名であった。

一方、准員の加入申込者は190名で、内訳は、東京海洋大学平成26年4月入学
生180名、卒業生10名であった。その内、会費を納入した准員は110名、未納
者80名であった。神戸大学の入会申込者はゼロであった。

(4) 財政上の諸対策

1. 増収対策

- 新会員システム稼働に伴い銀行、郵便局による会費自動振込制度の拡大
- 会費の職域毎納入の協力依頼
- 会費の長期滞納者への督促 平成26年度は、会費の長期滞納者(2番会員)
及び休止会員合計4200名にダイレクトメール(Web版会員名簿の説明、主要記事
のコピー等を同封して)で会費納入のお願いを添えて送付した結果、100
名の会員から再入会または会費の納入があった。
- 支部組織を通じての会費納入依頼
- 郵送ラベル提供等によるクラス会支援を通じての会費請求
- 会誌広告料収入の増収確保
- 不動産賃貸料収入の確保

2. 諸経費削減対策

- 会員有志の会費発送業務による通信運搬費の削減
- 従来から継続していた会務の内、不要、不急事項の洗い出し

4. 本会 会員数

(1) 正会員数(社員選挙の選挙及び被選挙権保有者)

① 平成25年度末(平成26年3月31日現在)	4,533名
② 平成26年度中の入会者	6名
③ 平成26年度中の再入会者	3名
④ 平成26年度中の物故者	133名
⑤ 平成26年度中の退会者	133名

平成26年度末(平成27年3月31日現在) 4,276名

(2) 准員	393名
(3) 定款9条(4)により会員資格喪失中の者 及び住所等不明の会員	6841名
(4) 名誉会員	3名
(5) 特別会員	97名
(6) 賛助会員	1名
会員合計	11,614名

5. 受賞会員

(1) 平成 26 年度生存者叙勲、褒章及び大臣表彰 (順不同)

<生存者叙勲>

(春季) 原 潔 小倉 重雄 安藤 周二

(秋季) 山本 哲也 萩原 彰

6. 役員等の逝去

顧問 大内 博文 (26. 7. 9)

7. 支部の状況

(1) 支部の活動状況 (総会、各委員会、主要事業のみ)

支部名	総 会	支部委員会	主 要 事 業
東 京	26. 6. 6 海事センター2 階 23 名	支部委員会 3 回	
横 浜	26. 5. 13 横浜会館 出席者 127 名 (内委任状 86 名) 終了後懇親会	常任・支部委員会 (4/8, 6/10, 9/9, 11/11, 2/10, 3/10) 計 6 回 支部監査 (4. 22)	懇親会 (5/13, 11/11, 12/9, 1/13) 春季、秋季、忘年会、新年会を開催計 4 回 166 名 「海の日」前夜祭(7/18)：全船協・横浜支部、 若葉会・横浜支部と 3 団体共催実施 117 名 浜水会 (海洋会横浜支部の若手の会) の BBQ 大会・会議室と屋上で花火鑑賞 (8/5) 54 名 練習船遠洋航海見送り 銀河丸 (7/19)・日本丸(12/13) みなとみどりボーター(象の鼻テラスの掃除作業) 8 回 参加者数 20 名 第 31 回横浜港カッターレース (5/25) 運営・審判として参加 6 名 横浜マリクラブの納涼祭(8/21)60 名と Xmas パー ティ(12/16)55 名
神 戸	26. 6. 13 神戸会館 終了後懇親会	支部委員会 3 回	海事科学部「深江祭」で入会勧誘 (26. 5. 25) 同学部卒業式等諸行事参画 練習船入港時入会勧誘のため訪船 受賞者祝賀会、26. 12. 4 忘年会 (52 名学生 8 名招待し学生と交流を兼ねる) 新年賀詞交換会 27. 1. 14 (39 名)
北海道	26. 11. 27 札幌海の音 (11 名) 終了後懇親会	支部役員会 2 回	小樽海洋技術学校入学式・卒業式出席 自衛隊シイル発射艦の見学・体験乗船 石狩新港/海王丸寄港表敬訪問
函 館	26. 7. 26 旬花 (出席者 4 名) 終了後懇親会	支部役員会 1 回	練習船歓迎訪船 幹部との懇談 銀河丸 26. 4. 23 海王丸 26. 8. 29 日本丸 26. 10. 15 青雲丸 26. 11. 12
東 北	26. 5. 25 「やまぼうし」 終了後懇親会(5 名)	支部役員会 3 回	練習船歓迎訪船 海王丸 26. 10. 20
千 葉	26. 12. 12 支部総会 「蕪村」(5 名)	支部委員会 1 回	

名古屋	27.1.16 ホテルラコト名古屋 終了後賀詞交換会 (15名)	支部委員会 3回	四日市港カッターレース大会 26.8.3 8名 企業見学会 アビビル名古屋工場 26.9.6 15名 名古屋港カッター交流会 26.10.12 7名 めいよう会 名古屋港水族館内アリハタ 27.1.30 海洋会参加者 21名 若葉会参加者24名 全船協参加者 12名 参加者合計 57名 練習船表敬訪船 銀河丸 26.5.22 青雲丸 26.8.29 海王丸 26.11.7
富山	26.11.29 高岡 Casual Dining 「Bon」 終了後懇親 会 (7名)	支部委員会 1回 支部総会の活性化に ついて検討会	
清水	27.1.24 やすい軒 終了後新年会(24名)	支部委員会 2回	夏の支部会(納涼会) 26.8.23 (24名)
中国	26.6.1 ひろしま国際ホテル 出席者 11名	支部役員会 3回	新年賀詞交歓会 27.1.24 (17名) 第3回海事講演会 26,7,13 48名※ (詳細については、「海洋」10月号に報告) カッターレース 24,7,27 宇品外貿易埠頭14名
四国	保留		
関門	26.12.6 あかしあ 終了後忘年会(42名)	拡大支部委員会1回 支部委員会2回	練習船日本丸入港歓迎式典参加 海洋会年末支部会 26.12.5(42名) 海洋会賀詞交換会 27.1.9(18名)
鹿児島	27.2.13 ホテル 福丸 終了後洋葉会と合同 懇親会(合計22名)	支部委員会 1回	海の日「我は海の子」歌唱コンクール歌唱練習 及びコンクール参加(15名)(26.7.21) 海上保安部(10管区本部)防災クルーズ参加 巡視船による錦江湾クルーズで防災を学ぶ (26.9.7) 会員及び家族10名参加 練習船海王丸表敬訪問 4名
越中島		支部委員会 1回 その他 随時メールで連絡	新入生勧誘 オリエンテーションで実施 26.4.3 東京商船大学及び海洋工学部卒業生の名簿の 整理実施 1994年3月以降の卒業生に対し越中島支部便 りを1,993部送付

8. 本部、支部設置状況(平成27年3月31日現在、海外海洋会を含む)

事務所所在地・電話番号・FAX		役職員・支部長	
本部	〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル TEL 03-3262-8632 FAX 03-3262-6909 http://www.kaiyo-kai.com E-mail: honbu@kaiyo-kai.com	会長 副会長 同 専務理事 事務局長 職員 同	豊田 耕治 鈴木 三郎 斉藤 徹郎 甲斐 定彦 小暮 晶一 城戸 知子 阿部 玲子
東京	同上(本部住所と同じ)	支部長	石田 隆丸
横浜	〒231-0002 横浜市中区海岸通1-1 TEL 045-201-7786 FAX 045-201-7785	支部長 事務室長	斉藤 徹郎 神谷洋一郎
神戸	〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-15-10 TEL 078-331-3128 FAX 078-331-3130	支部長 事務室長	鈴木 三郎 藤原 義和
北海道	〒065-0026 札幌市東区北26条東18-2-5 TEL 011-786-4185 FAX 同左	支部長	高橋 孜
函館	〒049-0111 北海道函館市桔梗1-25-24 北海道函館水産高等学校内 [浪岡 哲史] 気付 TEL 0138-49-2411 FAX 0138-49-0168	支部長	里 憲
東北	〒980-0822 仙台市青葉区立町4-18-605 福原博信方 TEL 022-224-3,286 FAX 同左	支部長	岸 良彬
千葉	〒260-0822 千葉市中央区蘇我町2-965 (有)昭栄工業内 TEL 043-263-1871 FAX 同左	支部長	村上 俊一
清水	〒424-0206 静岡市清水区興津清見寺1375-51 鈴木自動車運送(株) [正木 勝] 気付 TEL 0543-54-3091 FAX 0543-54-3109	支部長	矢野 経征
名古屋	〒455-0033 名古屋市港区港町1番9号 伊勢三河湾に因先区水先人会気付 河村 一幸 TEL 052-654-1281 FAX 052-652-4501	支部長	上野 靖雄
富山	〒933-0235 射水市海老江練合1-2 富山高等専門学校内 [笹谷敬二] 気付 TEL 0766-86-5227 FAX 0766-86-5110	支部長	山崎 祐介
中国	〒732-0066 広島市東区牛田本町3-4-13 (有)インスファイナシアルサービス内 TEL 082-511-2866 FAX 082-511-2867	支部長	石津 則昭
四国	休眠中(連絡先は本部宛事務局まで)	支部長	治多 次郎
門司	〒801-0804 北九州市門司区田野浦海岸15-73 日本サルヴェージ(株)門司支店気付 海洋会事務局(支部長佐藤元洋) TEL 093-321-0937 FAX 093-331-9466	支部長	佐藤 元洋
長崎	休眠中(連絡先は本部宛事務局まで)		
鹿児島	〒892-0801 鹿児島市稲荷町13-4 亀山東彦方 TEL 099-247-1418 FAX 同左	支部長	亀山 東彦
越中島	〒135-8533 江東区越中島2-1-6 東京海洋大学越中島キャンパス TEL 03-5245-7301 FAX 03-5245-7331	支部長	岩坂 直人

海外海洋会

(平成27年4月1日現在)

ロンドン海洋会

"K"LINE EUROPE LIMITED

RIVER PLATE HOUSE, 7-11 FINSBURY CIRCUS,
LONDON, UK, EC2M 7EA

TEL. 44-20-7090-2433

FAX. 44-20-7090-2403

事務局 山本 雄生 (東船大N39)

yamamoto@ne.nykline.com

マニラ海洋会

KAWASAKI KISEN KAISHA, LTD.

K-Line Building, Coral Way DRIVE, Central Business
Drive Park-1, Island A, Pasay City, PHILIPPINES

TEL. +63-2-556-2940

FAX. +63-2-556-2935

中園 博人 気付

会 長 原田 勉 (東船大N20)

幹 事 中園 博人 (神船大N42)

nakazono.hiroto@klsmmanila.com.ph

ジャカルタ海洋会

PONDOK INDAH TOWER JL. METRO PONDOK INDAH
SEKTOR II BLOK SA JAKARTA SELATAN INDONESIA

TEL. 62-21-750-1085

FAX. 62-21-750-1125

会 長 室 吉次郎 (東船大N19)

事務局 同上

muro@pondokindahtower.co.id

南加海洋会

MULTIMODAL ENGINEERING CORP.

4010 WATSON PLAZA DRIVE, SUITE 250

LAKWOOD, Ca 90712 U. S. A. 山崎 芳淳 気付

TEL. 1-562-425-4023

FAX. 1-562-425-0809

会 長 坂崎 龍蔵 (神船大E14) ryusakazaki@clssnk.or.jp

事務局 伊藤幸雄 (神船大E11) 横山勝 (東船大N9)

y.ito55@verizon.net

会誌「海洋」担当 斎藤 泰 (神船大 N7)

シンガポール海洋会

Mr. Ryuichi Maruyama

Managing Director

NOBU MARINE PTE LTD

Blk N, 81 Pandan Loop, Singapore 128292

TEL. +65-6273-5811

FAX. +65-6273-2264

H/P. +65-9297-6445

会 長 丸山 隆一 (神船大N28)

副会長 黒柳 智丸 (東船大N35)

rmaru@ntti.net.sg

香港海洋会

Misuga Kaiun(HK)Limited

Room 2601, 26/F, Island Place Tower

510 Kings Road, North Point, Hong Kong

TEL. +852-3420 2330

会 長 大淵 康明 (東船大 E25)

事務局 南 秀和 (東船大 E52)

TEL. +852-2507 6167

hidekazu.minami@nashk.com